

夏の消費電力の76%を占める

エアコンと冷蔵庫。

上手に使って節電を！

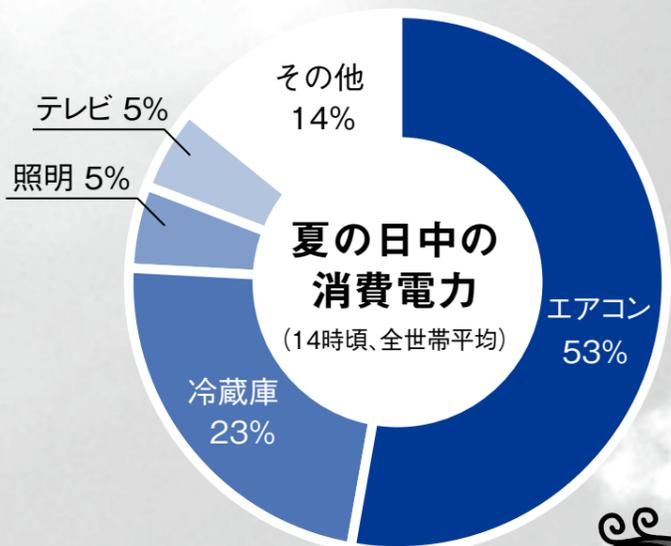
電

力の3割以上は家庭で使われています。その中でも特に電気消費量が多いのは、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つです。(下図)これらをはじめとする家電製品を上手に使うことで、効果的に節電や省エネをすることができます。

こまめにスイッチオフ！

エアコン タイマーを使い、こまめにスイッチを切る。外出する場合は直前でなく、早めにスイッチを切る。また、長時間使わない時はプラグを抜くなどしましょう。

冷蔵庫 庫内を冷やしすぎると無駄な電力を消費しますので適温に。また、扉の開閉回数が多くなれば、その分、温度を保とうとして電力を消費します。開閉回数は



出展：資源エネルギー庁推計



東日本大震災の影響に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故や、中部電力浜岡原子力発電所の運転停止に伴い、この夏の電力の供給不足が予測されています。そこで、この夏の節電について、市民、事業者のそれぞれのお話を紹介します。

みんなで節電アクション！

市役所各施設では、より一層の節電に努めるため、クールビズ実施期間の延長。退庁時に事務機器の主電源を切る。必要のない箇所の照明を消灯するなどの取り組みをしています。また、事務室内の室温上昇を抑えるための「緑のカーテン」の普及に力を入れています。本年は本庁舎や各総合支所など10以上の施設で「ゴーヤ」や「アサガオ」の苗を育てています。

国においても「みんなで節電アクション！」と銘打って、家庭やオフィスでの取り組みを公開しています。詳しくは、環境省ホームページをご覧ください。

圃種高総合支所内生活環境課
(☎82・3131 FAX82・6622)

節電&節約を考えてLED電球にしました。



市環境基本計画推進委員などで活躍されている望月静美さん(明科中川手)に、ご自宅の節電についてお話を聞きました。

普

段使っている照明や電気製品も、使い方を工夫することで確実に消費電力を抑えることができます。テレビなどの情報番組や環境フェアに参加して知りました。家電で消費電力が高いものといえば、まず、エアコンや冷蔵庫が思い浮かびます。我が家の場合は省エネ住宅のためエアコンはあまり使いません。冷蔵庫は省エネタイプのもので昨年買い替えをしましたので、次に考えたのが照明です。以前からリビングにある照明器具の電球の取り替えや費用が悩みでした。そこで、手元にあるエコポイントに自



己負担分を加えて欲しかったLED電球を購入しました。「電球を同程度の光量のLED電球に変えると、消費電力が格段に抑えられ、数が多い、点灯時間が長い場所ほど大きな節約ができます」とお店で説明を受けました。使う側としては、価格面を除けば電球交換の面倒が少なくてすむというメリットもあります。一度に揃えるのは大変なので常に使う場所の電球から変えていくつもりです。家族のライフサイクルが変わり、消費電力が増加している我が家だからこそ、照明はこまめに消すよう心掛けていきたいです。震災以降の電力不足を考慮して、家族皆で節電ができたらと思っています。



LED電球に取り替えました。
※口金が合っていない場合もありますので仕様を確認してください。

ピーク時の節電にご協力ください。



「涼しく過ごす工夫をすることも大切ですね」と話す中部電力豊科営業所営業課主任の岩倉俊輔さん(堀金烏川)に、この夏の節電について伺いました。

節

電は、電気の使用量が供給量を上回らないようにするために行うものです。夏の電力需要のピークは、暑さの厳しい昼間の時間帯。この時間帯にできるだけ電気製品の使用を控えたり、涼しく過ごす工夫をしたりすることが大切なポイントになります。中部電力の供給エリアでも、今年の夏の平日は冷房需要が増え、電力供給が厳しい状況になると予想されます。特に1日の中では午後1時から4時頃に、1週間では月・火・水曜日の電力需要が最も大きくなります。ピーク時の節電にご協力をお願いします。



最も消費電力の大きいエアコンの節電方法としては、設定温度を28度にし、室温の上昇を抑えるために「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげるのも効果的です。また、冷蔵庫の設定温度は中に調節し、扉を開け閉めする回数を少なくすることも効果的です。節電しながら家電製品を上手に使うポイントを当社ホームページで紹介していますのでご覧ください。なお、過度な節電により熱中症にかかるなど、体調を崩さないよう十分ご注意ください。状況に応じて無理のない範囲で節電していただければと願っています。皆さまにはご不便とご迷惑をお掛けしますが、引き続き節電へのご協力をお願いします。



営業所では、日差しを抑える緑のカーテンを目的に「アサガオ」や「ゴーヤ」を育てています。